

中学二年国語教

テキストの構成

教科書に出てくる新出漢字の順番に、第一部では漢字の基礎知識を確認します。第二部では見開きの左右で同じ漢字を出題しており、右ページが読み問題、左ページが書き問題になっています。

目次

1	春に
2	立ってくる春
3	なぜ物語が必要なのか
4	私
5	薔薇のボタン
6	漢字の広場1 呉音・漢音・唐音
7	Aーは哲学できるか
8	漢字の広場2 熟字訓
9	漢字の練習2
10	問いかける言葉
11	漢字の練習3
12	旅への思い
13	和歌の調べ
14	風景と心情
15	最後の一句

16	漢字の広場3 異字同訓
17	漢字の練習4
18	故郷
19	漢字の広場4 四字熟語
20	漢字の練習5

漢字は、印刷文字の書体によって形に差異がみられる場合があります。また、印刷文字と手書きの文字でも形が異なる場合があります。教科書に、形の異なる漢字の表記がある場合は、第一部では★で、第二部の読みの問題文では、次の(例)のように、()で漢字を併記しています。

(例)

本に付箋(箋)をつける。

また、第二部では、未習の漢字が含まれていても、熟語として覚えておきたいことばを出題しています。その場合、未習の漢字には▲をつけて出題しています。となりのページを見ながら学習しましょう。

() の読みは、中学校では学ばない読み方です。

うずしお

ようかい	きさい	せいれき	ほうごう
------	-----	------	------

ぎせい	ぎだ	にゆうこん	かくとく
-----	----	-------	------

読み

次の大きな漢字をなぞって書き、その読みがなを書きなさい。

1 春に

教科書 14・15ページ

① 非難の声が渦巻く。

② 鳴門の渦潮を見る。

2 立ってくる春

教科書 16・21ページ

① 針と糸で着物を縫う。

② 母は裁縫が得意だ。

③ 傷口を縫合する。

④ 昔の暦は現在とは異なる。

⑤ 生まれた年を西暦で書く。

⑥ 彼が加われば鬼に金棒だ。

⑦ 映画界の鬼才の作品だ。

⑧ 妖怪が登場する映画を見る。

⑨ 火の玉が妖しく光る。

3 なぜ物語が必要なのか

教科書 16・17・22・28ページ

① 首位の座を獲得する。

② 逃がした獲物は大きい。

③ 精魂こめて野菜を作る。

④ 敵の魂胆は分かっている。

⑤ 彼は商魂たくましい。

⑥ 魂を込めて作成する。

⑦ 野球で犠打を放つ。

⑧ 家庭を犠牲にしてまで働く。

⑨ 先方の宛名を正しく書く。

⑩ 上司に宛ててメールを送る。

4 私

教科書 30・44ページ

① 言葉づかいに注意を促す。

② 販売を促進する。

③ いちごを促成栽培する。

④ 案内所で道順を尋ねる。

⑤ 尋常優勝する。

⑥ 証人を尋問する。

書き 次の太字のカタカナを漢字に直して書きなさい。

1 春に

教科書 14・15ページ

① 非難の声がウズマク。

② 鳴門のウズシオを見る。

2 立ってくる春

教科書 16～21ページ

① 針と糸で着物を又う。

② 母はサイホウが得意だ。

③ 傷口をホウゴウする。

④ 昔のコヨミは現在とは異なる。

⑤ 生まれた年をセイレキで書く。

⑥ 彼が加わればオニに金棒だ。

⑦ 映画界のキサイの作品だ。

⑧ ヨウカイが登場する映画を見る。

⑨ 火の玉がアヤしく光る。

神秘的で不気味である様子。

3 なぜ物語が必要なのか

教科書 16・17・22～28ページ

① 首位の座をカクトクする。

② 逃がしたエモノは大きい。

③ セイコンこめて野菜を作る。

ものごとにはいっさい気持ちを。

④ 敵のコンタンは分かっている。

⑤ 彼はショウコンたくましい。

ものごとにはいっさいの心構え。

⑥ タマシイを込めて作成する。

⑦ 野球でギダを放つ。

⑧ 家庭をギセイにしてまで働く。

⑨ 先方のアテナを正しく書く。

⑩ 上司にアててメールを送る。

4 私

教科書 30～44ページ

① 言葉づかいに注意をウナガす。

② 販売をソクシンする。

③ いちごをソクセイ栽培する。

④ 案内所で道順をタズねる。

同訓異字は「訪ねる」。

⑤ ジンジョウに勝負する。

⑥ 証人をジンモンする。